

# 落合東たより

編集・発行  
落合町内会  
東区連合会  
自治会連合会

発行責任者  
土井 澄 男

## 高陽取水場における 浸水対策工事について

広島県では、平成30年西日本豪雨を教訓に、災害を未然に防止する対策として、水道施設の強靱化事業を推進しています。

高陽取水場は、広島県・広島市の共同施設であり、浸水対策として、「敷地外周部への擁壁等の設置」を計画しています。壁の高さは、JR芸備線側が約5m、取水場正面側が約2mで、地盤ごとに異なりますが、どちらも海抜+19.4mの高さとなります。



壁はコンクリートで作られ、色もコンクリート色です。工事予定期間は令和3年1月頃から令和4年3月末までの約15か月を見込んでいます。

### 高陽取水場の役割

広島県では、水源確保が困難な市や町に対して広域的に水道

## 落合東幼稚園で 交通安全教室

安全協会落合東支部  
支部長 香川 正孝

幼稚園から『横断歩道の渡り方』を教えるため、10月14日、警察、区役所、安全協会のご協力により交通安全教室を開きました。

ポール紙で作った自動車2台を用意して頂きました。信号機のある横断歩道、無い横断歩道を作り、交通課石田警部補の指導で、渡る勉強を各自がしました。

信号機の無い横断歩道では、園児が手を上げたときに停止す



る車、止まらない車がいるので、車が停止したら左右を見て手を上げて渡るように教えていただきました。

パトカーの見学もあり園児達は喜んでいて、写生する園児もいました。交通安全教室にご協力くださいました皆様に厚くお礼申し上げます。

## 行きも帰りも 広島バスで (赤バス)

水を供給しており、太田川の水を取水し日量約14万<sup>3</sup>m<sup>3</sup>を原田山の高陽着水井へポンプアップし、瀬野川浄水場(安芸区畑賀町)まで送り、飲み水として処理し広島市の一部・呉市・東広島市・竹原市・海田町・熊野町・大崎上島町まで送っています。

広島市は、市分として日量約

14万<sup>3</sup>m<sup>3</sup>を落合南6丁目の高陽浄水場へ送り、飲み水として処理し、安佐北区・東区・中区などの約9万世帯に送っています。

高陽取水場は県民の生活に不可欠な飲料水を送るための大元の施設であり、災害により機能不全に陥らないように守る必要がある、とても重要な施設です。

### お蔭様で9年目!

みどりの森保育園

園長 本田 純枝

お蔭様で本園は今年度9年目を迎えることができました。

これもひとえに地域の皆様のご理解とご協力、そして深い愛情によるものと感謝しております。

特に開園当初は手探りで、ご迷惑等をおかけすることが多々あったかと思いますが、「子ども達は地域の宝」と、温かく見守ってくださいました。

地域の皆様  
に育てていただいた  
だいたみどりの森っ子たちが、将来この地を思い出してくれらることを



をほのかに期待し、10年目20年目を地域の皆様と共に迎えたいと思っております。

今後とも、よろしくお願い致します。

### きれいになった通学路

立石 義敬

子ども達が毎日通っている中山公園南西の山道(小学校の通学路)は、木や雑草が茂り、子ども達が通学するのに危険を感じるほどになっていました。

近所にお住まいの久保律子さんは子ども達の安全を考え、自ら草を刈ったり、ゴミを拾ったりしておられました。追いつかず、直接役所に電話をし、何とかしてくださいとお願ひされました。

すると直ぐに担当の方が来て、2時間余りかけて一部の草刈りをしてくださいました。そして大きな木や草は11月中旬には伐採し処理することを約束して帰られました。

気づいたことを直ぐ行動に移してくださった久保律子さんに心から感謝しお礼を申し上げます。

これからも引き続きよろしくお願ひします。  
ありがとうございます。

### 見守り運動と

### あいさつ当番の再開

落合東小学校PTA

大志茂栄子

落合東小学校で毎年行っているこの活動。今年は新型コロナウイルスの影響で中止していましたが、8月末から全児童が登校再開したことをきっかけに、保護者の活動も再開しました。

見守りをしながらそのまま正門に立っていると、色々な登校風景が見えます。

何かあったのか不安そうな表情だった近所の子が、私の顔を見てほっとした表情を見せて校門に入っていたのが印象的でした。知っている保護者の方が「おはようございます」と一声かけるだけで、子ども達の表情が明るくなります。

最近、正門でのあいさつ当番の参加率が下がっています。少しの時間でよいので登下校の見守り運動、正門でのあいさつ当番にご協力をお願いします。

### きれいな町に住みたい為に始めた

落合3丁目 佐藤小百合

私はこの地に住んで15年になります。

14年位前になりますかマルコシ(株)の木原先代社長様からのお誘いで、ゴミ拾い・トイレ掃除・複写ハガキほか、色々な体験をさせて頂きました。

その頃からどうしても気になって仕方なくなり、ゴミを拾うようになりました。

毎日リュックサックを背負い火箸とビニール袋を持って歩く姿は、人からは変ったおばちゃんと思われそうですが、私は別に何も気にしません。

最近は活動も小さくなり、ゴミ拾いとハガキ書きをしながら、障害者グループホームに夜間世話人として通っています。

これからも体と相談し、できる限り続けたいと思いますので、応援よろしくお願ひします。

### 中山班のイベント紹介 (後編)

くむら町内会 木村 眞治

くむら町内会の中山班(33世帯)が毎年実施している2大イベント、「草刈り」「中山祭り」。9月号の草刈りに続いて、今回は中山祭りの紹介です。

祭りが始まったのは10年前の平成22年11月。事の発端は草刈り後恒例の反省会で、「入居25年目を記念し、班の家族みんなでバーベキュー大会をやるう」との話で盛り上がり、酔った勢いで開催が決まりました。

毎年、実行委員会で役割分担を決め、祭り前日には買い出しや料理の仕込みを終えるのですが、ここで我慢できない方が多く、「味見」とこじ付けてそのまま前夜祭りに突入します。

当日は、道路やガレージにテーブルとイスを並べ、雨の日には雨除けシートも張ります。料理は、女性陣の活躍により、おでん・豚汁・焼きそば・焼きおむすび・ぜんざいとメニューも豊富で味も絶品です。男性陣は手

作りしたコンロや燻製器で焼肉・焼鳥や鮎・手羽先・玉子の燻製を担当し、これまた大人気です。

来場者の中には子どもさん家族の参加も多く、四世代が一堂に会し、100名近くの方々と賑やかに話をしながら、ビール片手に屋外で頂く料理は、美味しさも格別です。

各家庭からは新米や獲れたて鮎、採れたて野菜・果物、未使用商品等の提供もあり、中でもビンゴゲームの豪華景品となる新米や高価商品は、毎回、子どもからお年寄りまで「レッツ・ビンゴ」と大声で気合を入れながら、家族挙げての熱い争奪戦が繰り広げられます。この他にも、カラオケ大会や班員制作の絵画・彫刻・書道の芸術展示を行った年もありました。

今年も、10周年記念の節目の年でしたが、コロナ禍で残念ながら中止となりました。来年は、2年分の盛大な中山祭りが開催できるよう、コロナの収束を心から祈るばかりです。

### よくやった!!

## 安佐北区太会優勝

育成会ソフトボール

9月6日 安佐北区子ども会代替夏季球技交流大会にて優勝

### ◎ウォークラリー成績

10月11日

一般の部

- 1位 くむら 中山班
  - 2位 金平東 ゴーハヤシ
  - 3位 金平東 かなびらひがし
- シニアの部
- 1位 くむら クムラシニアT
  - 2位 くむら クムラシニア
  - 3位 16号棟 16号館F

### ◎グラウンド・ゴルフ大会成績

11月8日

団体賞

- 1位 くむらAチーム
  - 2位 くむらBチーム
  - 3位 第一分譲チーム
- 個人賞
- 1位 西村義宣(くむら)
  - 2位 竹本征彦(くむら)
  - 3位 幸本章雄(くむら)

個人賞 女性の部

- 1位 栗栖ノブコ(くむら)
- 2位 吉川美代子(16号棟)
- 3位 平本 時恵(くむら)

## 行事予定

### 体育協会

◎部対抗グラウンド・ゴルフ大会

1月31日(日) 中山公園

●2月に予定していましたが次の大会は、全て中止とします。

- ・学区バドミントン大会
- ・学区卓球大会
- ・ソフトバレーボール大会

### 交通安全協会

◎年末交通事故防止

県民総ぐるみ運動

12月1日(火)～10日(木)までの10日間 令和2年最後の交通安全運動です。日没時間が早くなります。早めのライト点灯をお願いします。飲酒運転が増加傾向にあります。毎月20日は

『飲酒運転根絶の日』

飲酒運転は絶対にやめましよう。

# 社協だより

落台東地区社会福祉協議会  
社協だより  
発行責任者 谷本 俊明

## 新米の民生委員です



熊谷 昭雄

11月2日付で民生委員に就任しました。

色々和不慣れで心配でもあり、重責を痛感しているところです。これまで地域の社会福祉向上のためにご尽力された先輩方のご指導・ご助言をいただきながら、少しでも地域の皆様へのお

## マスクの下は笑顔で

大野 信 恵

どこに出かけても、家に帰っても、何かに触ったら必ず手洗い・手指消毒とマスク着用は、日常のルーティーンとなり、行き交う人々にはマスク姿が定着している。マスクはいいよ！ 口紅塗らなくて良いし、表情も隠せるから：なんて冗談言いながらも在庫が少なくなると早め早めに準備をしている。春先のマスク不足が忘れられずに…。

手伝いと、行政などの連絡役として努めてまいりたいと思っています。

特に当地域も少子高齢化が急激に進み、このコロナ禍の中、一人暮らしの高齢者の方々に、少しでも安心して過ごしていただけるよう、お力添えができたらと考えております。

未だ力不足ではありますが、どうぞよろしく願います。

3密を避ける、ソーシャルディスタンスの確保等、コミュニケーションとは何ぞやと思うこの頃。8月に年来の友人が入院され、手術も受けられた。

通常なら見舞いに行き、何らかの手助けができるはずなのに、家族も充分に看病できない事に歯がゆさを感じられたと思う。友人同士毎日ラインで励まし合ったが、私だったら耐えられるかなと不安になった。色々あるが、マスクの下は口角を上げて笑顔でいようと思った。

## コロナ禍でのストレス対処法

安佐北区保健センター

保健師 空谷 絵里

早いもので12月になりました。振り返ってみれば、今年は新型コロナウイルスによる不安や恐怖に耐える日々だったように思います。密を防ぐ生活様式への変化にストレスを感じている方も多いのではないのでしょうか。そこで、ストレス対処法をいくつか紹介します。

例えば、簡単なウォーキング、ストレッチ、深呼吸などは副交感神経の働きが高まるので、心と体がリラックスできおすすです。ぬるめのお風呂にゆっくりと浸かったり、趣味を楽しむのも良いです。



ストレスをうまく発散して、寒い冬を乗り越えられる体で元気に新年を迎えたいですね。また、心配なことがあれば保健センターへご相談ください。

電話 819-0616

## 空振りでも良かった 高齢者の見守りから

去る10月末に、近隣の一人暮らしの女性の方に何かあったのではと、近くの民生委員が聴き、近所の方に集まってもらい相談をしながら郵便ポストの中を見ると、新聞や郵便物が1週間分位溜まっておりました。

これはおかしいと直ぐに高陽交番に連絡しました。

中に入れないかと警察の方が家の周りを調べましたが窓が開いていないので、カギの110番をお願いしたらどうかとの意見も出ました。

近所の方が、「もしかして入院されているのでは」と言われ、警察が各所に問い合わせをして、入院されていることがわかりました。

ああ一件落着でよかったです。大事に至らずよかったです。入院や、長い旅行などされる方は、近所に知らせたり、新聞なども止めるようにしましょう。

空振りでも良かったが、このようにならないうう、お互いが気を付けましょう。

(民生委員より)